

循環器内科



部長
診療科長
赤尾 昌治

専門医資格等 日本循環器学会認定循環器専門医、代議員(社員)、
近畿支部評議員
日本内科学会認定内科医、指導医、近畿支部評議員
日本不整脈心電学会評議員
日本心血管脳卒中学会評議員
京都大学臨床教授、非常勤講師

専門分野 心房細動、不整脈、臨床疫学

□ スタッフ

平成 29年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医長 カテ室チーフ 医療安全管理副部長	阿部 充	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本心血管インターベンション治療学会専門医、 指導医、代議員	心臓カテーテル検査・ 治療、造影剤腎症、医学統計	
医 長 CCUチーフ	益永 信豊	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医 日本心血管インターベンション治療学会専門医 腹部大動脈ステントグラフト実施医	冠動脈カテーテル治療、 末梢動脈カテーテル治療、 大動脈ステントグラフト治療	
医 師 不整脈チーフ	小川 尚	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医	不整脈、電気生理、カ テーテルアブレーション 治療、デバイス治療	
医 師	井口 守丈	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医	心不全、循環器領域 の画像診断	
医 師	石井 充	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医 日本心血管インターベンション治療学会専門医	狭心症・心筋梗塞・閉 塞性動脈硬化症などの インターベンション、 循環器全般	
医 師	安 珍守	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医	不整脈、カテーテルア ブレーション治療、デ バイス治療	
医 師	手塚 祐司	日本内科学会認定内科医	循環器一般	
専 修 医	土井 康佑		循環器一般	
展 開 医 療 研究部部長	長谷川浩二	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医専門医 アメリカ心臓協会専門医 (FAHA) アメリカ心臓病学会専門医 (FACC) 日本禁煙科学会認定 禁煙支援医	心不全、虚血性心疾 患、心血管危険因子 管理・特に禁煙指導、 心血管展開医療研究	
展 開 医 療 研究部室長	和田 啓道	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医	循環器学、リスクファ クター管理、予防医学	
医 長	中島 康代	日本循環器学会認定循環器専門医 日本内科学会認定内科医 総合内科専門医・指導医	循環器一般、心臓リハ ビリテーション	

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本循環器学会認定循環器研修施設 日本心血管インターベンション治療学会認定教育施設 日本不整脈学会認定不整脈専門医研修施設
-------	---

診療科モットー:「地域、世界、そして将来に貢献する循環器内科」

1. 「地域」: 命を守る責任感をもって、信頼される地域医療を提供すること
2. 「世界」: より良い医療を探求する情熱を持ち、世界に向けて情報発信すること
3. 「将来」: 指導者として人を教え育て、学習者として人から学び成長すること

「地域」は診療、「世界」は研究、「将来」は教育をあらわしています。診療・研究・教育の3本柱は、それぞれが互いを刺激して高めあう関係にあります。この3本柱がバランス良くしかも高いレベルで達成されていること、これが我々の診療科の目指す姿であり、また課せられた使命であると考えています。

□ 主な対象疾患

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)	心膜疾患、心タンポナーデ
不整脈	高血圧
心不全、心原性ショック	大動脈瘤、大動脈解離
心筋症、心筋炎	閉塞性動脈硬化症
心臓弁膜症	静脈血栓症
感染性心内膜炎	肺塞栓症

□ 診療(業務)内容

心臓、血管系の疾病全般を扱っています。専門性に偏ることなく、バランスの取れた診療を行っていくよう、常に心がけています。

2014年9月8日に、心臓カテーテル検査室が移転、新装オープンし、「心血管治療センター」として稼働を開始しました。「心血管治療センター」では、冠動脈疾患や末梢動脈疾患に対するカテーテル検査・治療、不整脈疾患に対する電気生理検査・アブレーション治療を行っています。最新鋭のレントゲン透視装置で鮮明な画像が得られるため、より正確な診断と、より確実な治療が行えます。放射線の被ばく量も減少させることができます。より安全で確実に、清潔で快適な環境で、患者さんに検査や治療を受けて頂けるよう、そしてさらにレベルの高い医療を提供して地域に貢献してまいりたい所存です。

当院は、三次救急病院として地域医療の最後の砦であるという自覚と責任感を持って、絶対に断らない医療を目標としています。医療関係者専用の当科医師への直通電話(循環器ホットライン:070-6506-7304)を設けています。24時間365日、緊急症例、診療のご相談、なんでも気軽にお電話下さい。重症度や緊急度によりましては、当科ドクターカーを派遣することも可能です。

高齢化の進むわが国において、心疾患の終末像ともいえる心不全患者が増加の一途を辿っています。心不全の治療には、薬物療法だけでなく、食事療法、心臓リハビリなどの運動療法、訪問介護・看護などを含めた生活の支援も重要になります。当科では、心臓リハビリスタッフ、看護師、栄養士、薬剤師、ソーシャルワーカー、医師を中心に、心不全チーム医療を充実させ、多職種介入による包括的管理に力を入れています。

また、当科ではつねに多くの臨床研究や、新しい薬剤や医療機器の治験をおこなっており、より有効性・安全性の高い医療を求めて積極的に研究活動を行っています。とくに、当科が中心となって2011年より開始した「伏見心房細動患者登録研究(伏見AFレジストリ)」は、日本の実臨床の現場における心房細動患者の実態を反映するデータとして全国の注目を集めており、その成果を国内や国外の一流学会や論文に発表しております。

□ 診療実績(平成29年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
31.7名	1,149名	9.9日

外来患者数

1日平均患者数
62.5名

主な手術・検査の件数など

冠動脈カテーテル治療	冠動脈カテーテル検査	下肢動脈カテーテル治療	カテーテルアブレーション
277件	691件	28件	68件

ペースメーカー植込
44件

□ 地域医療連携・広報活動

第10回伏見心血管病勉強会「循環器ホットライン」平成29年10月5日

第4回伏見AFネットワークミーティング 平成29年8月5日

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

学 会 名	演 題	演 者
伊勢地区医師会学術講演会 三重県伊勢市 2017.04.20	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
徳島県血栓症予防学術講演会 徳島市 2017.04.25	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
心疾患フォーラム in Nagoya 名古屋市 2017.04.27	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
エリキュース最新の抗凝固療法 仙台市 2017.05.12	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
広島県内科会学術講演会 広島市 2017.05.13	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
Anticoagulant Seminar in 中讃 香川県丸亀市 2017.05.16	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
ANAFIEレジストリ滋賀医大関連病院キックオフ会議 滋賀県草津市 2017.05.18	高齢者心房細動のリアルワールド～ANAFIEレジストリ開始の背景	赤尾昌治
第6回日本糖尿病学会年次学術集会名古屋 2017.05.19	糖尿病合併心房細動患者における血糖コントロールと心不全入院リスクの関連性: 伏見AFレジストリより	手塚 祐司、村田 敬、渡邊 知一、井口守丈、小川尚、阿部 充、江里 正弘、全 榮和、辻 光、和田 啓道、長谷川 浩二、河野 茂夫、山田 和範、赤尾 昌治
心房性脳塞栓症予防学術講演会 弘前市 2017.05.26	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
Insight into the Real World Evidence 東京 2017.05.27	レジストリ構築の実際～Fushimi AF Registryから	赤尾昌治
第5回日本心血管脳卒中学会学術集会福岡 2017.06.03	脳卒中と大出血を既往にもつ心房細動患者の臨床的背景と予後～伏見心房細動患者登録研究より～	小川尚、土井 康佑、手塚 祐司、安 珍守、石井 充、井口 守丈、益永 信豊、江里 正弘、全 榮和、和田 啓道、長谷川 浩二、阿部 充、赤尾 昌治
第5回日本心血管脳卒中学会学術集会福岡 2017.06.03	心房細動患者における心血管死と非心血管死の原因解析とリスク因子: Fushimi AF Registryから	安 珍守、石井 充、井口 守丈、益永 信豊、手塚 祐司、土井 康佑、江里 正弘、全 榮和、和田 啓道、長谷川 浩二、辻 光、小川 尚、阿部 充、赤尾 昌治
Bayer Thrombosisカンファレンス 米原市 2017.06.08	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
循環器疾患Total Management Seminar 津市 2017.06.09	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
都城市北諸県医師会内科医会学術講演会 都城市 2017.06.15	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
第9回KICS循環器科レジストリ 東京 2017.06.17	伏見AFレジストリ～誕生から今日までを振り返る	赤尾昌治
京都内科・循環器医学学術講演会 京都 2017.06.22	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
桜ノ宮循環器セミナー 大阪 2017.06.29	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
2017年度アジア・ハートハウス大阪夏期セミナー「みんなで考えよう!ニッポンの医療」 大阪 2017.07.02	DOAC登場で抗凝固療法は変わったのか?～伏見AFレジストリからみた現状と問題点	赤尾昌治
CVD and Diabetes Conference 札幌 2017.07.04	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
エリキュース発売4周年記念講演会 in 信州 松本市 2017.07.07	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
乙訓医師会学術講演会 京都 2017.07.08	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
第129回北丹医師会学術講演会 京丹後市 2017.07.11	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
Comprehensive Care Conference 瀬戸市 2017.07.27	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
大津医師会イブニングセミナー 大津市 2017.07.29	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
DOAC Forum in KAZUSA 木更津市 2017.08.01	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona, Spain 2017.08.26	Left ventricular concentric geometry has a prognostic value for ischemic stroke or systemic embolism in atrial fibrillation patients: The Fushimi AF Registry (P505)	Y. Tezuka, M. Iguchi, M. Esato, Y. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, H. Ogawa, M. Abe, M. Akao.

European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona, Spain 2017.08.26	Association of anemia with stroke/systemic embolism, bleeding, and cardiovascular death in patients with atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry (P620)	Y. An, M. Ishii, M. Iguchi, N. Masunaga, Y. Tezuka, K. Doi, M. Esato, Y. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, H. Tsuji, H. Ogawa, M. Abe, M. Akao.
European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona, Spain 2017.08.27	Evaluation of risk factors for major bleeding in AF patients with oral anticoagulation: The Fushimi AF Registry. (P1547)	M. Ishii, H. Ogawa, N. Masunaga, M. Iguchi, Y. An, M. Esato, Y. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, M. Abe, M. Akao.
European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona, Spain 2017.08.27	Comparison of characteristics and outcomes of atrial fibrillation patients undergoing coronary artery bypass grafting surgery and percutaneous coronary intervention: From the Fushimi AF Registry. (P2703)	N. Masunaga, M. Iguchi, M. Ishii, M. Esato, Y.H. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, H. Ogawa, M. Abe, M. Akao.
European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona, Spain 2017.08.28	Characteristics and outcomes in atrial fibrillation patients with previous thromboembolism and major bleeding: From the Fushimi AF Registry. (P4309)	H. Ogawa, Y. Tezuka, Y. An, M. Ishii, M. Iguchi, N. Masunaga, M. Esato, Y.H. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, M. Abe, M. Akao.
European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona, Spain 2017.08.28	Association of body mass index with causes of death in patients with atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry. (P4414)	Y. An, M. Ishii, M. Iguchi, N. Masunaga, Y. Tezuka, K. Doi, M. Esato, Y. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, H. Tsuji, H. Ogawa, M. Abe, M. Akao.
European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona 2017.08.29	Prognostic effect of beta-blockers in patients with atrial fibrillation and heart failure: The Fushimi AF Registry	M. Iguchi, Y. Tezuka, N. Masunaga, M. Ishii, M. Esato, Y. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, H. Ogawa, M. Abe, M. Akao.
European Society of Cardiology Congress 2017 Barcelona, Spain 2017.08.29	Predictive value of the CHA2DS2-VASc score for cardiovascular death in comparison with stroke in patients with atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry. (P5833)	Y. An, M. Ishii, M. Iguchi, N. Masunaga, Y. Tezuka, K. Doi, M. Esato, Y. Chun, H. Wada, K. Hasegawa, H. Tsuji, H. Ogawa, M. Abe, M. Akao.
鳥取県西部医師会学術講演会 米子市 2017.09.08	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
ELDERCARE-AF Study Update! 横浜市 2017.09.12	抗凝固療法を諦めない!超高齢社会に挑むELDERCARE-AF試験の意義	赤尾昌治
第64回日本不整脈心電学会学術集会、第10回アジア太平洋不整脈学会学術集会 横浜 2017.09.14	Association of oral anticoagulant use with causes of death in Japanese patients with atrial Fibrillation: The Fushimi AF Registry	Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Yuji Tezuka, Kousuke Doi, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第64回日本不整脈心電学会学術集会、第10回アジア太平洋不整脈学会学術集会 横浜 2017.09.14	Progression from paroxysmal to sustained atrial fibrillation is associated with increased clinical outcomes: From the Fushimi AF Registry.	Hisashi Ogawa, Yoshimori An, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第64回日本不整脈心電学会学術集会、第10回アジア太平洋不整脈学会学術集会 横浜 2017.09.15	Impact of atrial fibrillation catheter ablation on the clinical outcome: The Fushimi AF Registry.	Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Tetsuo Hashimoto, Mitsuru Abe, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第64回日本不整脈心電学会学術集会、第10回アジア太平洋不整脈学会学術集会 横浜 2017.09.17	Lessons from Fushimi AF Registry. (シンポジウム)	Masaharu Akao
岩手県南地区抗凝固療法講演会 北上市 2017.09.21	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
ANAFIEレジストリ全国中間報告会 東京 2017.09.24	高齢者NVAF患者の現状～Fushimi AF Registryからの知見	赤尾昌治
脳卒中治療Up to Date 千葉県市川市 2017.09.29	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
第65回日本心臓病学会学術集会 大阪 2017.10.01	動脈硬化性疾患を合併する心房細動患者の心血管イベントの発生について:伏見心房細動登録研究より	益永 信豊、井口 守文、石井 充、江里 正弘、全 栄和、和田 啓道、長谷川 浩二、小川 尚、阿部 充、赤尾 昌治
第65回日本心臓病学会学術集会 大阪 2017.10.01	慢性心房細動患者における心拍数の心血管イベントへの影響:伏見心房細動レジストリ	井口 守文、小川 尚、杉山 裕章、益永 信豊、石井 充、江里 正弘、全 栄和、和田 啓道、長谷川 浩二、阿部 充、赤尾 昌治
第30回北陸抗凝固療法研究会 金沢市 2017.10.06	DOAC登場で抗凝固療法は変わったのか?～伏見AFレジストリからみた現状と問題点	赤尾昌治
Japan Registry Day 2017 東京 2017.10.07	DOAC登場で抗凝固療法は変わったのか?～伏見AFレジストリからみた現状と問題点	赤尾昌治
阿賀北抗凝固療法フォーラム 新潟県新発田市 2017.10.13	DOACを活かすための4つのポイント～伏見AFレジストリからの考察	赤尾昌治
第21回日本心不全学会学術集会 秋田 2017.10.13	Progression of heart failure is associated with higher mortality in patients with atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry	Moritake Iguchi, Yuji Tezuka, Hisashi Ogawa, Nobutoyo Masunaga, Mitsuru Ishii, Yoshimori An, Kousuke Doi, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.
American Heart Association Scientific Sessions 2017 Anaheim, USA 2017.11.12	Exploration of risk factors for major bleeding in AF patients without oral anticoagulation: The Fushimi AF Registry	Mitsuru Ishii, Hisashi Ogawa, Nobutoyo Masunaga, Moritake Iguchi, Yoshimori An, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.
American Heart Association Scientific Sessions 2017 Anaheim, USA 2017.11.12	Relative Wall Thickness of the Left Ventricle Is an Independent Risk Factor of Stroke or Systemic Embolism in Patients with Atrial Fibrillation in Japan: The Fushimi AF Registry	Yuji Tezuka, Moritake Iguchi, Kousuke Doi, Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Nobutoyo Masunaga, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.
American Heart Association Scientific Sessions 2017 Anaheim, USA 2017.11.13	Characteristics and clinical outcomes in atrial fibrillation patients with valvular heart disease: The Fushimi AF Registry	Hisashi Ogawa, Kousuke Doi, Yoshimori An, Moritake Iguchi, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.
American Heart Association Scientific Sessions 2017 Anaheim, CA, USA 2017.11.13	Exploration of Risk Factors for Major Bleeding in Af Patients Without Oral Anticoagulation: The Fushimi Af Registry (Abstract 15257)Circulation. 2017;136:A15257. (Abstract 16249)	Mitsuru Ishii, Hisashi Ogawa, Nobutoyo Masunaga, Moritake Iguchi, Yoshimori An, Masahiro Esato, Yeong H Chun, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe and Masaharu Akao.
American Heart Association Scientific Sessions 2017 Anaheim, USA 2017.11.14	Risk factors for cardiovascular death in Japanese patients with atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry	Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Kousuke Doi, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.

心房細動の抗血栓療法を考える 仙台市 2017.12.12	地域医療圏コホート:伏見AFレジストリから	赤尾昌治
ELDERCARE-AF試験中間検討会 東京 2018.01.28	超高齢者に対する抗凝固療法の是非を考える~伏見AFレジストリより	赤尾昌治
第18回近畿心不全・不整脈カンファレンス 大阪市 2018.02.10	心房細動患者で、心不全は脳卒中リスクか?~伏見AFレジストリの最新解析から	赤尾昌治
日本人に適した高齢者医療を考える会 名古屋市 2018.02.15	超高齢・低体重患者に対する抗凝固療法の是非を考える~伏見AFレジストリより	赤尾昌治
座談会:世界のRWDと日本のRWDから学ぶ 東京 2018.02.25	超高齢患者に対する抗凝固療法の是非を考える~伏見AFレジストリより	赤尾昌治
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.23	Clinical characteristics and outcomes of Japanese patients with valvular versus non-valvular atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry	Kosuke Doi, Moritake Iguchi, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.23	Clinical Characteristics and Prognosis of Atrial Fibrillation Patients with Fine Fibrillatory Wave: The Fushimi AF Registry	Hisashi Ogawa, Hiroaki Sugiyama, Yoshimori An, Syuhei Ikeda, Yuya Aono, Kosuke Doi, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.23	Patient knowledge of atrial fibrillation and anticoagulant therapy: TASK-AF Fushimi pilot program.	Yuya Aono, Moritake Iguchi, Syuhei Ikeda, Yuya Aono, Kosuke Doi, Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Hisashi Ogawa, Nobutoyo Masunaga, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.23	Risk factors for new-onset heart failure in atrial fibrillation patients without pre-existing organic heart disease: The Fushimi AF Registry.	Yuya Aono, Moritake Iguchi, Syuhei Ikeda, Kosuke Doi, Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Nobutoyo Masunaga, Masahiro Esato, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.23	Risk factors of hospitalization for heart failure in patients with atrial fibrillation and pre-existing heart failure: The Fushimi AF Registry	Moritake Iguchi, Hisashi Ogawa, Nobutoyo Masunaga, Mitsuru Ishii, Yoshimori An, Kosuke Doi, Yuya Aono, Syuhei Ikeda, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.23	The Incidence and Risk Factors of Percutaneous Coronary Intervention Procedures in Patients with Atrial Fibrillation: The Fushimi AF Registry	Mitsuru Abe, Hisashi Ogawa, Syuhei Ikeda, Yuya Aono, Kosuke Doi, Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.24	Cather ablation versus anti-arrhythmic drugs for atrial fibrillation rhythm-control therapy: A propensity score matched analysis from the Fushimi AF Registry.	Masahiro Esato, Yoshimori An, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hikari Tsuji, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.24	Change of antithrombotic therapy in atrial fibrillation patients with combination therapy of oral anticoagulant and antiplatelet drug: The Fushimi AF registry.	Nobutoyo Masunaga, Hisashi Ogawa, Moritake Iguchi, Mitsuru Ishii, Yoshimori An, Kosuke Doi, Yuya Aono, Shuhei Ikeda, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.24	Inappropriate Use of Direct Oral Anticoagulant is Associated with Increased Mortality Risk in Atrial Fibrillation Patients: The Fushimi AF Registry	Hisashi Ogawa, Yoshimori An, Shuhei Ikeda, Yuya Aono, Kosuke Doi, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.24	Usefulness of the CHA2DS2-VASc Score in Predicting Stroke and Cardiovascular Death in Patients with Atrial Fibrillation: The Fushimi AF Registry	Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Kosuke Doi, Yuya Aono, Shuhei Ikeda, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao; for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.25	Association between patient knowledge and treatment satisfaction in patients with atrial fibrillation receiving anticoagulant therapy: TASK-AF Fushimi pilot program.	Masaharu Akao, Syuhei Ikeda, Yuya Aono, Kosuke Doi, Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Hisashi Ogawa, Nobutoyo Masunaga, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.25	Clinical Outcomes of Atrial Fibrillation Patients with Bifascicular Block: The Fushimi AF Registry	Hisashi Ogawa, Hiroaki Sugiyama, Yoshimori An, Moritake Iguchi, Shuhei Ikeda, Yuya Aono, Kosuke Doi, Mitsuru Ishii, Nobutoyo Masunaga, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao, for the Fushimi AF Registry investigators.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.25	Hypertension and the risk of adverse events in patients with atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry (シンポジウム)	Mitsuru Ishii, Hisashi Ogawa, Nobutoyo Masunaga, Moritake Iguchi, Yoshimori An, Masahiro Esato, Yeong-Hwa Chun, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao.
第82回日本循環器病学会学術集会総会 大阪 2018.03.25	Impact of Anemic Severity on Stroke/systemic Embolism, Bleeding, and Cardiovascular Death in Patients with Atrial Fibrillation: The Fushimi AF Registry	Yoshimori An, Mitsuru Ishii, Moritake Iguchi, Nobutoyo Masunaga, Kosuke Doi, Yuya Aono, Shuhei Ikeda, Masahiro Esato, Hikari Tsuji, Hiromichi Wada, Koji Hasegawa, Hisashi Ogawa, Mitsuru Abe, Masaharu Akao; for the Fushimi AF Registry investigators.

□ 投稿論文など

タイトル・著書・雑誌名	著者
Current Status and Outcomes of Direct Oral Anticoagulant Use in Real-World Atrial Fibrillation Patients - Fushimi AF Registry. Circ J. 2017 Aug 25;81(9):1278-1285.	Yamashita Y, Uozumi R, Hamatani Y, Esato M, Chun YH, Tsuji H, Wada H, Hasegawa K, Ogawa H, Abe M, Morita S, Akao M.
Sex-Related Differences in the Clinical Events of Patients With Atrial Fibrillation - The Fushimi AF Registry.Circ J. 2017; 81(10):1403-10.	Ogawa H, Hamatani Y, Doi K, Tezuka Y, An Y, Ishii M, Iguchi M, Masunaga N, Esato M, Chun YH, Tsuji H, Wada H, Hasegawa K, Abe M, Lip GYH, Akao M.
Clinical Impact of Asymptomatic Presentation Status in Patients with Paroxysmal and Sustained Atrial Fibrillation: The Fushimi AF Registry. Chest. 2017;152(6):1266-1275	Esato M, Chun YH, An Y, Ogawa H, Wada H, Hasegawa K, Tsuji H, Abe M, Lip GYH, Akao M.
Relation of Stroke and Major Bleeding to Creatinine Clearance in Patients With Atrial Fibrillation (From the Fushimi AF Registry). Am J Cardiol. 2017 ;119(8):1229-1237	Abe M, Ogawa H, Ishii M, Masunaga N, Esato M, Chun YH, Tsuji H, Wada H, Hasegawa K, Lip GYH, Akao M.
Ethnic differences in patients with atrial fibrillation and prior stroke: The Fushimi and Darlington AF Registries. EBioMedicine. 2017 ;18:199-203	Ogawa H, Senoo K, An Y, Shantsila A, Shantsila E, Lane DA, Wolff A, Akao M, Lip GYH.
Relationship of hypertension and systolic blood pressure with the risk of stroke or bleeding in patients with atrial fibrillation: The Fushimi AF Registry. Am J Hypertens. 2017 ;30(11):1073-1082	Ishii M, Ogawa H, Unoki T, An Y, Iguchi M, Masunaga N, Esato M, Chun YH, Tsuji H, Wada H, Hasegawa K, Abe M, Akao M.

Edoxaban for the Management of Elderly Japanese Patients with Atrial Fibrillation Ineligible for Standard Oral Anticoagulant Therapies: Rationale and Design of the ELDERCARE-AF Study. Am Heart J. 2017 ;194:99-106	Okumura K, Lip GYH, Akao M, Tanizawa K, Fukuzawa M, Abe K, Akishita M, Yamashita T.
Impact of Transient or Persistent Contrast-Induced Nephropathy on Long-Term Mortality after Elective Percutaneous Coronary Intervention. Am J Cardiol. 2017 ;120(12):2146-2153	Abe M, Morimoto T, Nakagawa Y, Furukawa Y, Ono K, Kato T, Kadota K, Ando K, Ishii M, Masunaga N, Akao M, Kimura T.
Who Will Achieve Stable Anticoagulation Therapy With Warfarin? Circ J. 2017;82(1):17-18.	An Y, Akao M.